



明治村タイル紀行

昨今のレトロ建築ブームを支えている要素に、タイルの存在は欠かせないでしょう。小さくて可愛らしいタイルから、大判の絵が描かれたタイル、くしで削ったような荒い肌理のスクラッチタイルまで、さまざまな形状と色合い、手触りを持ったタイルは、多くの人々を魅了しています。

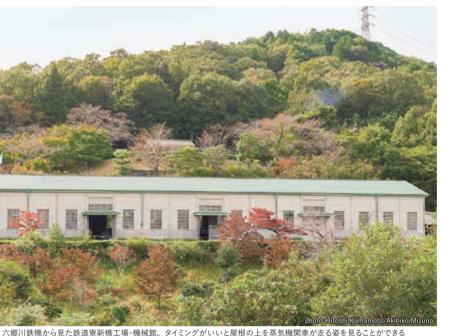
明治村でタイルを楽しめる名建築といえば、芝川又右衛門邸です。 | 階広間の暖炉にある睡蓮模様のヴィクトリアンタイルや、2階座敷の襖の奥に隠された暖炉の無地タイルは、マニアも唸る名品です。またベランダの幅木のタイルや | 階廊下のタイル、トイレのタイルなど、館内の至る所にタイルが散りばめられています。

その中でとりわけ注目したいのが、ベランダの床タイルです。移築前、このベランダは屋内空間に改築されていて、残された資料では床タイルの色が分からず、明治村の石川新太郎さん(p.54参照)とINAXライブミュージアムの後藤泰男さん(p.78参照)が調査と研究を重ねて復原した特別なタイルです。

もうひとつご紹介したいのが、西郷從道邸の2階暖炉の染付磁器板です。瀬戸で制作された磁器板には、松島と天橋立、宮島の日本三景や、富士山と三保の松原が描かれ、まるで暖炉が一つの焼き物であるかのような装いをしています。こちらは正しくはタイルではありませんが、西洋のそれを意識して制作された陶工の技術の粋が感じられる、素晴らしい

作品です。





鉄道寮新橋工場·機械館

古典主義建築的なデザインが忍び込んだ、鉄骨造の工場建築

機械たちを展示しているのが鉄道寮新橋工 などの産業遺産も収集されています。 近代建築の萌芽 ≫・機械館です。 明治村には、日本の近代化を推進し

物の面白さを理解することができます。 ひとつだったことに思いを馳せると、より建 ような鉄骨造の工場建築が近代建築の源流の あることに気が付くでしょう。そして、この と、この建物が独特の雰囲気をもった建築で 財に指定された機械もあります。 績で使用されたリング精紡機など、 そこから少し視線を移して全体を見渡す 、重要文化

館内には、渋沢栄一の三重紡

そんな

鉄骨の工場と3つの銘

鉄道寮新橋工場は、日本に鉄道が開業した

明治5年に機関車修復所として建設されまし る最先端の構造形式でした。 から輸入されたため、 鉄骨造は広々とした空間が得られ 全てインチ・フィ 建材はイギリス

道作業局新橋工場製造」の銘が鋳出された柱 時に拡張されたもので、内部空間の中心には 成になっていますが、これは大正時代の移設 事の簡素化は近代建築の重要なテーマでした。 付けられています。これらプレハブによるT 鋳鉄柱には壁の鉄板を取り付ける「つば」が 「明治15年東京鉄道局鋳造」と 「明治34年鉄 規格化された部材は組み立てを容易にし、 現在は切妻屋根の建物が2棟並ぶ構



る柱と合わせると、海外製から国産へ移行して外観の「ハミルトン・ウィンザー製」の銘のあ いった鉄道産業の歴史を辿ることができます。

影響しています。 ることに気が付きます。 窓がぐるりと巡り、 内部へ足を踏み入れると、シンプルな枠取りの しく見えるのは、この窓と光の演出も大きく 規則正しく構成された鉄とガラスの建物 ともすれば一般の工場にも見えますが、 柔らかい光を落としてい 館内の機械たちが美

のトラスの下弦はタイバ げない要素となっています。 ため、全体が一体感のある構成に感じられま れ、壁面のブレース(斜材)と連続して見える が羽を広げたような姿をしています。 視線をさらに上に向けると、浅い切妻屋根 また部材が同色であることも、 (鋼棒)が用いら 展示を妨 小屋組

デザインとなっています。 ある柱に支えられ、古典主義建築を思わせる ら見た外観です。 この建物のもう一つの見どころは、妻側か 三角形の切妻屋根が柱頭の

> 塔などの傑作が創られてきました。その中に 探究されて以来、 AEGタービン工場という名作があります。 明治初期の日本に、そんな先進的なデザイ 近代建築では、鉄骨造による新しい建築が クリスタルパレスやエッフェル

ンを連想させるような建物があったことに た時代の潮流を感じます



古典主義建築を思わせる妻側の外観

[旧所在地]東京都品川区大井町鉄骨造 872年(明治5年)/ 1968年(昭和43年)移築

窓のディテール。展示物に美しい光を落とす

合させた、趣きのある別荘です。

式を取り入れながら数寄屋建築の意匠と融

芝川又右衛門邸は、そんな武田が新しい様

山荘風からスパニッシュ様式へ

施主の芝川又右衛門は大阪を拠点に貿易で

人物です。

新しい様式に着目し、

その方向性を模索した やゼツェッションなどの

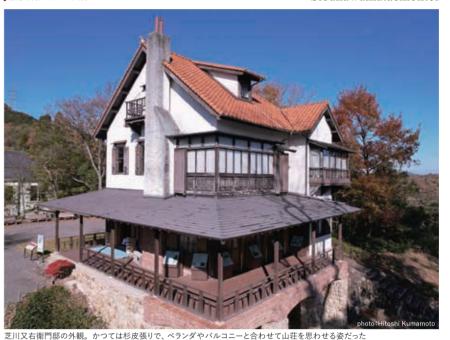
したアールヌーヴォ

建築家の武田五一は、

当時ヨー

ロッパを席巻

ンのうねりが日本にも迫っていたからでした。 を感じていたことと、世界的な新しいデザイ それまで模倣してきた西洋の様式建築に限界 築界は新しい様式を求めて揺れていました。



芝川又右衛門邸

吹き抜けからの光を反射する黄金色の壁

66

関西建築界の父が手がけた、遊び心のある別荘

新様式を目指して

明治の終わりから大正にかけて、日本の建

意匠は、障子を締めて畳に腰を下ろすと調和 具の枠も凝った造形をしています。 に囲われた暖炉があり、襖を閉じると隠れて の奥の小座敷です。 した美しい景色となり、 また小座敷では、開放的な出窓の手摺に まう面白い工夫がなされています。 数寄屋造りの見どころは、 ト型の「猪の目」があしらわれ、 和室には艶やかなタイル 目を楽しませてくれ 2階の和室とそ それらの 室内の建



座敷の襖に隠れた暖炉。タイルの色味に注目

大震災で大きな被害を受けました。 芝川又右衛門邸は、1995年の阪神淡路 現地での

> それ以外にも、有志による実測調査や、 れたといいます。 事業を請負業者が支援するなどの協力も得ら なった際、資金の多くは寄付で賄われました。 保存が難しく、明治村に移築されることに 復原

わるという、 り組みでした。 衛門邸の事業は、 わり方として注目されていますが、 や修復は全国で進められ、建物との新しい関 れました。現在では、このような形での保存 また復原工事では、ボランティアが作業に携 明治村でも初めての試みが行 その先鞭を付けた重要な取 芝川又右 わ

の基壇とレンガのア

当初の雰囲気

デザインによるものです。

を残しています

2階の角を回る大きな窓や、

立派な煙突とバ

ど、手の込んだ意匠をそこかしこに見つける 客室の網代と葦簾を市松状に組んだ天井な1階には他にも、玄関のステンドグラスや

ひさしのついた広いベランダ、 チなどは、

石積み

ことができます。

また照明器具も武田五一の

は杉皮張りの山荘風の外観をしていました。

西洋瓦をのせたスパニッシュ様式風のデザイン

なっています。

リムトの絵画を思わせるきらびやかな空間と

粉で塗装され、

まるでゼツェッションの画家ク

ざわめく細部の意匠

玄関を入って目を奪われるのが黄金の壁で

木造の階段が巡る吹き抜けは金色の真鍮

昭和2年に改築された姿ですが、

創建時

現在の芝川又右衛門邸は、白い外壁に赤い

園、茶室などを整備して、交遊の場としまし 東園」を開き、そこで別荘や洋風・和風の庭 財を成した豪商で、兵庫の西宮に果樹園「甲



障子や襖を締め切った小座敷

[旧所在地] 兵庫県西宮市上甲東園 [設計] 武田五一 [設計] 武田五一

芝川又右衛門邸の解体と復原

壊れた建物があって、解体費は向こうが出す ら、2ヶ月後に解体して欲しいと連絡があり というので明治村で引き取ることになったか あったのは平成7年のことです。阪神大震災で 芝川又右衛門邸について明治村から連絡が

管されていました。その間に解体を担当した 部材はその後、明治村の倉庫で10年くらい保 時には半年くらいかかったと思います。 からなくなってしまった。ですから、再調査の 大工が移動して、部材につけられた番付がわ 解体の期間は3~ 4週間と時間がなくて、

会賞の大賞をとったパーティの席で、当時館長 復原については、飯田喜四郎先生が建築学



魚津源二さん



魚津社寺工務店の工場の風景。堀川と中川運河が交わる閘門近くの本社には今も木材が堆く積まれ、木を削る槌音や匂いが充満している

1939年愛知県名古屋市生まれ。日本大学理 工学部卒。「名古屋城本丸御殿」「旧川上貞 奴邸(登録文化財)」など愛知を中心に多くの 文化財建造物の工事に携わる。また明治村で

計した、宮内省出身の中里凊五郎のような職 人がブレーンとして入れば、そのような数寄

屋の実務とディテ ルを詰めることができた。

思っています。 残したのはとても意味のある大切なことだと 明治村の旧帝国ホテルも、中央玄関だけでも が残ればそれでいいと思う。ですから、例えば とんどが改築されていますが、当時の雰囲気 は必要ないと思っています。古い民家などはほ ただ建築に関する限り、そこまでの厳密さ



特別インタビュー

明治村を支える人々

が武田五一とご縁があって、大変世話になって 配はご奉公します、とお伝えしました。実は父 だった鈴木博之さんに、組み立てる大工の手 いたことから、その旨をお話ししました。



武田五一とのつながり

芝川又右衛門邸1階玄関のゼツェッション風の扉

を添削してもらった。それが機縁となって 何度か行くうちに会ってくださって、デザイン がったことがきっかけだったと聞いています。 日泰寺のコンペの時に、デザインの相談にうか 父の魚津弘吉と武田五一の縁は、覚王山父の魚津弘吉と武田五一の縁は、覚えばの

> 勉強のために月一くらいで見学会について行 たと聞いています。昭和4年ごろの話です。 を持って、ちょくちょくウチにも遊びに来てい さんは、名古屋に来た時にはライカのカメラ き、可愛がられるようになったそうです。武田

だったらしい(笑) の世界も、実は「よく分からない」といって嫌い いことはあまり気にしなかったそうです。お茶 そもそも武田五一はおおらかな人で、細か

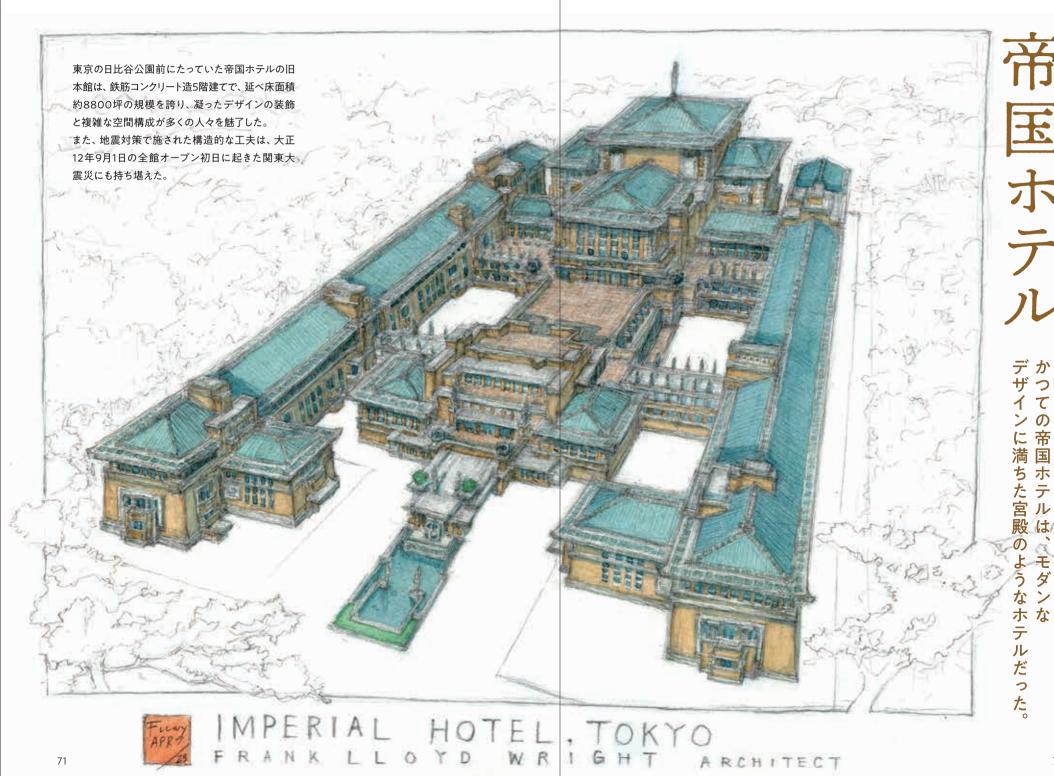
坪百人のクオリティ

ディテールがない。 はプロフェッサーで水彩画は上手ですが、実は の空間だから良かったのではないか。武田五 折衷で入り混じっているけれど、山荘風の遊び らかな感じが良く出ていると思い 芝川又右衛門邸は、そんな武田さんのおお ます。和洋

だけ手をかけることを意味します。旧藤山家 円かかる建物のことです。材料の吟味はもと 住宅日本家(龍興寺客殿)で武田さんと共同設 より、細かい細工やその手間などを含め、それ いい方があります。要するに一坪で1000万 数寄屋などの和風建築では「坪百人」という

芝川又右衛門邸1階ホールの網代と葦簾

69



依頼したといいます。

すでに世界的建築家と

ごろで、支配人が渡米した際に新館の設計を

ライトが帝国ホテルに関わったのは大正5年

沢栄一ら財界人の協力で建設されました。

遡ります。鹿鳴館の隣地に、外国人の賓客を

帝国ホテルのはじまりは明治20年代初頭に

もてなすホテルとして、外務大臣の井上馨や渋

中でもひときわ異彩を放っています。

帝国ホテルができるまで

二の建築は、地方の作者が多い村内の建物の ド・ライトが設計した、枠にはまらない唯一無

キャンダルの渦中にあり、そこからの脱却をは

して名声を得ていたライトですが、当時はス



ル中央玄関です。

世界的建築家フランク・ロイ

明治村でもっとも有名な建築は、帝国ホテ

巨匠の名

世界的建築家が手がけた、唯一無二の名建築

軒先のディテール。先端の反りにも注目

72

帝国ホテル中央玄関

現在、それをもっとも味わえるのが、メイン

テルの中央玄関ですが、

かつては、

この玄関か

明治村に移築・復原されているのは、帝国ホ

どころになっています。 普段は立ち入ることができませんが、ギャラ ところで、ライトは自らの建築を「有機的」 -の木製スクリーンとあわせて、隠れた見 上部に飛び出した3階からの眺めです。

と簾レンガは、装飾だけでなく鉄筋コンクリ 造と採光とデザインが結び付けられています。 光を調節する銅板の装飾を入れることで、構 トを流しこむ型枠としても用いられ、ここに さしは、軒先を軽量化させるために穴を開け また、外装と内装に使用されている大谷石 う言葉で表現しています。 例えば深いひ

スラブが複雑に重なり、思わぬ方向から光が落ちるメインロビー

も有機的な発想を感じることができます。



ライトが実践した有機的建築は、 実際のと

> 決まりました。 耐久性に問題があり、 ころ大谷石の劣化や地盤沈下による歪みなど 50年を待たずに解体が

近代建築の傑作が一部でも保存されたこと がり、明治村へ移築されました。 テルの保存のために国内外から多くの声が上 もっています。 は、日本の建築文化にとって重要な意味を ただ、そんな問題を抱えながらも、 類例のない 帝国ホ

手によって完成に至りました。

水平の空間と有機的建筑

み出されました。

アや吹き抜けなどが立体的につながること (床)同士が複雑に重なり合い、スキップフロ

館内の至る所にドラマチックな空間が生

解雇させられて、残された部分は弟子たちの

算も当初の3倍に膨れ、果てはライ

-自身も

ただ、その設計には5年の歳月を要し、

展開し、各棟の間には庭が設けられました。 両側に3階建ての客室棟が並ぶ広大な建物が ら大食堂、劇場・大宴会場へ至る中心軸の棟と

特徴的なのは空間構成で、

水平のスラブ

かる起死回生の作品として、日本での仕事に

玄関は来館者を待っています。 を飾るにふさわしい名建築です が創り上げた「明治村」という物語のラスト 明治村5丁目の一番奥で、 帝国ホテル中央 谷口吉郎たち



3階のギャラリー(通常非公開)

鉄筋コンクリート造3世(大正12年) [旧所在地] 東京都千代田区内幸町[設計] F・L・ライト 6年(昭和51年)移築

ですが、資金のことや、東京の反対運動の顛末にが大好きで、何とか残したいと思っていたの

など諸々の事情があった。

その頃、佐藤栄作首相がアメリカの首脳会

飯田喜四郎先生 2

特別インタビュ 帝国ホテル中央玄関の 移築と復原

このインタビューに際して、佐藤彰氏と原遺佐美氏、金田美世氏からの証

反対運動と明治村

フランク・ロイド・ライトは20世紀を代表する

言と故西尾雅敏氏の「帝国ホテル中央支関復原記」を参考にしました。

に行くものだから、彼はついに呆れ返って、東 の社長だった犬丸さんに大勢の建築家が陳情 取り壊しの撤回を求めて、当時帝国ホテル

大谷石のつぼのオブジェ。かつては球形の上部に金属が嵌められ、照明の役割を果たしていた

京の建築家は出入り禁止になってしまいます。 静観していました。実は谷口さんは帝国ホテ 一方、明治村は帝国ホテルの解体については

だったこともあって客室の数が足りず、効率が

老朽化して雨漏りはひどいし、それに低層 いという声が多く集まりました。でも、建物は り壊しの話が出た時、なんとか保存して欲し 家もほとんどがそう考えていた。ですから、取 重要なものだと思います。当時の東京の建築 建築家で、帝国ホテルは彼の作品の中でも一番

悪かった。

実測調査と野帳のこと

絡があって、移築と保存の筋道ができました。 で、帰国後に谷口さんへ佐藤首相から直接連 から、帝国ホテル側も無下にはできない。それ まった。国際的な場でのアメリカへの返答です 質問を受けて、明治村が引き受けるといってし 談後のプレスクラブで帝国ホテル取り壊しの

東京では、早稲田大学近くの実家から通いま 間、東京と名古屋を行ったり来たりしました。 日から17日までの約半月ほど行い、私はその た。そのための調査と実測を1968年1月5 は、建物をどうやって残すのかということでし 帝国ホテルの移築と復原で一番苦労したの

で、限られた人数でこっそり行った記憶があ 影を数人で行いました。内々の調査だったの ていて、無事だった正面玄関の実測調査と撮 すでに帝国ホテルでは解体工事が始まっ

通いました。 彰さん、院生の上野法一さんが協力してくれ 大学から助教授の小寺武久さんと助手の佐藤 と明治村スタッフのカメラマン、そして名古屋 ました。伊藤さんは私の実家に一緒に泊まって メンバーは明治村から私と伊藤三千雄さん

帳にまとめました。その野帳は、 実測調査は写真撮影と並行して行われ、野 後に図面作製



現場でした。 保存を訴える人々の声が聞こえる、緊迫した 暗がりの下で、ハンマーで建物を壊す音と現地 りません。1月の寒い中、電気の通っていない に使用されましたが、今はどこにあるか分か

鹿島建設は、こちらの要望以上の部材を運ん 材を指定しました。解体と移築を請け負った ませんでした。 て鹿島建設に指示を出し、柱などの重要な部 でくれましたが、輸送したものの多くは使え また解体と移築に際しては、私が立ち会っ

を理解したと思います。 メンバーは、これは使えなさそうだということ 瓦礫の山を前にして、明治村建築委員会の

移築と復原のこと

建ての客室や玄関奥の大食堂、さらにその奥 だったからです。解体前の帝国ホテルは、3階 それとデザイン的にもここが完成された部分 池だけなのは、予算の都合と調査できた範囲、 改修されていて、ライトが手がけたオリジナル の大ホール(饗宴場)などが戦災を受けた後に 明治村で復原されたのが正面玄関と前面の



金田美世氏が修復に携わったステンドグラス

デザインが残されていたのは正面玄関か 入ったロビー部などわずかだけでした。 ら

ることになりました。それと、一緒に調査した げなかったため、実測調査にあたった私がや 伊藤さんと市川さんで、誰も担当者に手を上 式保存」に肯定的だったのは、谷口さんと私、 う反対意見が多く、かなりもめたのです。「様 ました。「移築したもので復原すべきだ」とい かし一方で、委員会では意見が大きく分かれ 存」を採用しようということになりました。し 復原に際しては、見た目を重視した「様式保

示を出しました。 伊藤さんがサポートについて、設計と施工に指

念です。

めの実験も行っています。 を実行に移す西尾雅敏さんなど明治村の職員が尽力してくれました。西尾さんは、鹿島建設が尽力してくれました。西尾さんは、鹿島建設が尽力してくれました。西尾さんは、鹿島建設が尽力してくれました。西尾さんは、鹿島建設が、大谷石の風合いをコンクリートで再現するための実験も行っています。

もろい石材だった大谷石を丈夫なコンクもろい石材だった大谷石を丈夫なコンクリートで再現するという意向は、谷口さんの指別でこだわりが強かった。ここが肝腎要素材を重視する姿勢は、谷口さんの意思を受たと考えたからでしょう。フランスではそこまだと考えたからでしょう。フランスではそこまだと考えたからでしょう。フランスではそこまがと考えたからでしょう。

も楽しみにされていたので残ました。他の場所は立て込んでいるので、一番さんは内部が完成する前に亡さんは内部が完成する前に亡くなられています。完成をとて

照明や換気口のカバーに用いられたテラコッタ

60年でした。昭和51年で、内装が終わったのは9年後の昭和



光の籠柱の細部。大谷石とテラコッタの構成が美しい

今でもあまり思い出したくありません。

物として、多くの人に親しまれています。た。現在では帝国ホテルは明治村の大事な建ず収まり、理解されるだろうと思っていましただ私は、これらの批判は時間が経てば必

復原を終えて

そんなに好きではありませんでした。 実を言うと、私は調査に行くまで帝国ホテ実を言うと、私は調査に行くまで帝国ホテ実を言うと、私は調査に行くまで帝国ホテ

義務付けられています。 を設計者と組んでいたことが分かって非常に が組んで構造計画と施工計画をつくることが が組んで構造計画と施工計画をつくることが が組んで構造計画と施工計画をつくることが が組んで構造計画と施工計画をつくることが が組んではました。アメリカでは建築家と構造家 を表することが分かって非常に

ホールに出ますが、あそこの天井は3階まで吹いたと思います。玄関に入って階段を上がると設計した。地盤が軟弱だったことも熟知してで、高層にすることを止め、低層で天井も低くライトは日本が地震国だと分かっていたの

井高を抑えても頭を打たないで低くできた。50㎝しかない。普通のビルなら9mくらいですのうできたんです。例えばホールだと手摺が鉄筋らできたんです。例えばホールだと手摺が鉄筋らできたんです。例えばホールだと手摺が鉄筋のできたんです。例えばホールだと手摺が鉄筋のできたんです。例えばホールだと手摺が鉄筋のできたができた。

でと思います。 と、上部のギャラリーから木製のスクリーン越言えば、クリアストーリー(高窓)の役割を果言えば、クリアストーリー(高窓)の役割を果たしている。ライトは光のデザインが非常に上たしている。 ライトは光のデザインが非常に上と、上部のギャラリーから木製のスクリーン越



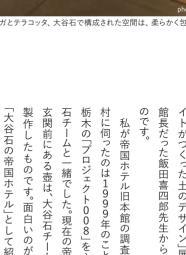
77

「水と風と光のタイル」展

館長だった飯田喜四郎先生からお借り に開催した「水と風と光のタイル が一本展示してあります。これは、 器のはじまり館には、帝国ホテル旧本館の柱 トがつくった土のデザイン」展の折に、当時 - NAXライブミュージアムの建築陶 2 07年

栃木の「プロジェクト008」を主催する大谷 製作したものです。面白いのが、 玄関前にある壺は、 石チームと一緒でした。現在の帝国ホテル中央 村に伺ったのは1999年のことで、その時は 「大谷石の帝国ホテル」として紹介され、愛知 私が帝国ホテル旧本館の調査で最初に明治 大谷石チ ムのメンバー あちらでは







後藤泰男さん



「水と風と光のタイル」展。復原された簾レンガとテラコッタ、大谷石で構成された空間は、柔らかく包まれるように感じられたという

特別インタビュー

後藤泰男さん(INAXライブミュージアム主任学芸員)

明治村を支える人々

1985年に伊奈製陶入社。東京駅など80件以 上のタイルを復原し、明治村では芝川又右衛門

邸のレンガとタイルを復原した。また「水と風と

不要となり、まるでパズルのように安定する。 では組み上げられないので、支物を入れて組み になるのですが、再現に関わった職人たちがと 上げました。でも全部が出来上がると支物は 高度な技術とテラコッタのクオリティが必要



の相性がとても良くて、内装で用いられたタペ

-も含めて、柔らかいものの組み合わせ

帝国ホテル旧本館は、無釉の土物と大谷石

の展示につながりました。

に何かやりたいという思いがあって、2007年

わった重要な建物ですから、大谷石チ

ムと一緒

傑作でもあった。私はそのことを声を大きく というだけでなく、日本の職人が作り

タが構造的にとても不安定なのです。そのまま

帝国ホテルは伊奈製陶にとっても

れています(笑)

では「テラコッタの帝国ホテル」として紹介さ

ションによるミックスアップが起こったので

しょう。ですから、帝国ホテルはライ

ートの傑作

は、光の籠柱も再現しています。その時に驚い

また「水と風と光のタイル」の展示に際して

上げた

光の籠柱を再現する

工のし易さが、あの複雑で美しい造形につな たそうです。ただ、その大谷石の柔らかさ、加 かったのが、生産量が少ないので大谷石になっ ば、ライトは本来は凝灰岩の蜂の巣石にした 装材としては弱かった。谷川正巳先生によれ が絶妙だと思います。その一方で、大谷石は外

ライトは、自分の要望に応える石工の腕を

央に並んだ金色のガラスモザイクがそれです。 要望がありました。現在展示している柱の中 かつては目地も金色に塗られていました。 「金箔ガラスモザイクを再現してほ 置かれていた柱を飯田先生にお借り 2007年に、帝国ホテル中央玄関の裏側に する際

求した。それに職人たちが応えた。コラボレ

イトは当初案よりもさらに上のデザインを要

それはテラコッタの職人にもいえることで、ラ 見込んで、デザインをどんどん変更しました。



光の籠柱のテラコッタ



19世紀半ばにイギリスで旅行したパルーンパックスタイルの椅子。装飾は伝統的な築(うるし)に 後花の寒蝕が施されており、当時の皇室を中心とした上被階級の間で好んで使われていました。

鷹鳴館の桜花蒔絵小椅子





INAX ライブミュージアム

触れて、感じて、学び、創りだす 体験・体感型のミュージアム

LIXIL INAXライブミュージアムは(株)LIXILの文化施設です



重要文化財西園寺公望別邸「坐漁荘」・ 三重県庁舎(明治村内)などをはじめとする 多数の文化財施工実績があります



神社、寺院、城郭、茶室、 民家、近代化遺産などの 調査・耐震診断・設計・施工 (修理・耐震補強・移築) を自社で手掛けています。



名古屋市中川区西日置二丁目12-20 23 052-331-3080

~祝 重要文化財 指定~

中部電力 MIRAI TOWER (名古屋テレビ塔)

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目6番15号先 TEL 052-971-8546





三村雄一税理士事務所

東京都渋谷区神宮前1-23-28 原宿駅徒歩3分 ☎ 03-6447-4133 🖾 y-mimura@hikatax.jp



近代建築を中心とした貴重な文化財を 現し、未来へ伝えていくためには、多く の資金が必要です。明治村では皆さま からの温かいご支援を募集しています。



THE URBAN INSTITUTE

文化財の保存・活用から まちづくりに関する計画や再開発まで

所在地:〒460-0008

名古屋市中区栄5-1-32 T E L :052-242-3262 Email :mail@spacia.co.jp

H P :http://www.spacia.co.jp/



あいちのたてもの 明治村編

2023年4月28日発行

発 行 者 愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会 http://www.aichi-tobunkai.org/

会長 小栗 宏次

【事務局】名古屋市中区錦三丁目6番15号先

名古屋テレビ塔株式会社内 info@aichi-tobunkai.org

編集・企画 石田 富男 (株式会社 都市研究所スペーシア) /三好 学 (博物館 明治村)

執筆 / 本文 村瀬 良太

特 別 協 力 博物館 明治村

写 真 撮 影 水野 晶彦/熊本 仁志/竹内 久生/伊藤 朋香/松田 尚流

写 真 提 供 博物館 明治村/株式会社 LIXIL

制 作 協 力 株式会社 魚津社寺工務店/株式会社 LIXIL/筧 清澄/冨田 ゆり

題 字 新井 美幸/水谷 月菜

イラスト・構成 村瀬 良太

デ ザ イ ン 墨 昌宏 (有限会社エピスワード)



ページフォロー



Instagram

ページフォロー



Facebook

LINE

友だち追加

本冊子は「公益信託大成建設自然・歴史環境基金2022年度助成金」 及びクラウドファンディングによる支援により制作しました。 ②クラウドファンディング支援者(敬称略、支援順)

川原田淳/末松恵子/文化ネット/竹河志郎/hayashi/川岡/尾日向梨沙/有限会社佐藤工芸/岩見勝由/篠原一夫/大野高明/松田尚流/中野和武/秋田登文会石川/Shinya Oguri/なおピカ/boo/川田家住宅 酒井外美江/高村信幸 (高井外美江/高村信幸 (清) 大阪瀬有美/長田和久/熊本仁志/根岸善さ助/川畑雯子/(清) 丸鈴 鈴木宏始/やすえ/Yutaka Taniguchi/伊藤由太/村瀬里奈/出口明奈/高橋昌子/石橋貴之/陣川貴道/鈴木道/NANA YASUE/青山修司/金田美世/曾根拓也/日高まゆみ/日高史朝/やま/冨田ゆり/Kazuki/田中稔/埼玉県川口市今井敏幸/クッピピラム太郎/大井俊二/かわにしようじ/Julian Bashore/山本千恵/杉本節子/志賀佑香/田中愛子/篠田(堀場)靖世/岡潔/岡紫乃/山口ゆずみ/山口高貴子/山口位/鷲山晴菜/清水正昭/鷲山曹観/枇杷屋/尾関利勝/猿渡直政/管原郁子

■国登録有形文化財とは

平成8年の文化財保護法改正により創設された文化財登録制度に基づき、文化財登録原簿に登録された有形文化財のことです。

それまでは文化財指定制度に基づく重要文化財(その中でも、世界文化の見地から価値の高いものが国宝)が指定され、貴重な建物が手厚く保護されてきましたが、その数は多くなく、急激な都市化の進展などにより、近代の建造物がその建築史的・文化的意義や価値を十分に認識されないまま取り壊される例が相次ぎました。それを決定づけたのが平成7年の阪神・淡路大震災です。震災による被害を受けた多くの未指定文化財が取り壊されてしまいました。

その反省にたち、国レベルで重要なものを厳 選する重要文化財指定制度を補い、より緩やか な規制のもとで、幅広く保護していく制度として 文化財登録制度が創設されたのです。

登録の基準は、原則として建設後50年を経

渦したもののうち、

- ①国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ②造形の規範となっているもの
- ③再現することが容易でないもの

のいずれかに該当するものとなっています。

所有者の同意のもとに登録されるもので、登録されると相続税等の減免や保存・活用に必要な修理等の設計監理費などに対する補助を受けることができます。重要文化財と比べると補助は大きくはありませんが、厳しい規制がある指定文化財とは異なり、外観を大きく変えなければ改修や改装も認められており、有効に活用していくことが期待されています。

なお、令和5年4月1日 現在、全国で13,637件 が登録され、愛知県は 551件(全国6位)となっ ています。



登録文化財のプレート

■愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会とは

そのほか、

毎年開催す

る総会は登

録有形文化

財を会場に

お借りし、そ

の見学もあ

愛知県内の国登録有形文化財の所有者を 中心とする会(略称:愛知登文会)で、登録文 化財の保存・活用を推進することを目的に、平 成23年6月に設立されました。

平成23年度より文化庁文化芸術振興費補助金を受けて活動を行っており、これまでに登録有形文化財の魅力を体験していただく「あいちのたてもの博覧会」の開催や魅力を紹介する冊子「あいちのたてもの」の制作、文化財の保存活用について学び・意見交換を行うシンポジウムの開催などを行ってきました。



豊橋市公会堂での総会の様子(令和4年度) わせて実施

するほか、他府県の登録有形文化財を訪問 し、交流を深める視察なども行っています。

コロナ禍でこの3年間は対面での活動が制 約され実施方法を模索しながらの取り組みと なりましたが、一方でオンラインでのシンポジ ウム等の実施や愛知県の登録有形文化財の 魅力を紹介する動画を作成し、「オンラインあ いたて博」としてYouTubeで公開するなど、全 国の方々に愛知登文会のことを知っていただ き、交流を深めることもできました。

令和元年6月に設立された登録有形文化財 全国所有者の会(略称:全国登文会)では他 の8つの都府県の所有者の会とともに活動し ており、登録文化財の保存活用の輪を大きく 広げていくことができればと考えています。

当会の活動をご支援いただける賛助会員の 入会も募っています。皆さまのご支援・ご協力 をよろしくお願いします。

愛知登文会 会長 小栗宏次